

市政に関する意識調査結果活用状況

(令和6年6月末時点)

テーマ (担当課)	集計結果活用状況	
	これまでの活用状況	今後の活用予定
テーマ:福岡市の住みやすさ 担当課:市長室広聴課	住みやすさの調査結果については広報媒体等におけるプロモーション等に活用している。 パンフレット「ふくおかボイス」、調査結果報告書を通じて、結果の公表と周知を行っている。 都市環境等に関する満足度のうち、「新鮮でおいしい食べ物の豊富さ」「就業機会の多さ」「福祉の充実」「犯罪の少なさ」「市民のマナー」については、第9次福岡市基本計画において施策の達成状況を把握していくための「成果指標」として使用している。	住みやすさや都市環境等に関する満足度は、現在の福岡市政の運営状況を評価する基準のひとつであるため、引き続き調査を実施し、年次比較などを行いながら、現状把握を行っていく。
テーマ:生物多様性・博多湾 (令和4年度調査テーマ) 担当課:環境局環境調整課	生物多様性の認知度や市民が重要と考える博多湾の魅力・将来像などを把握し、今後の生物多様性保全及び博多湾の環境保全に向けた効果的な施策を検討するための参考として、アンケート調査を行った。 調査結果については、学識経験者等からなる「博多湾環境保全計画推進委員会」にて報告し、市民ニーズを踏まえた博多湾の環境保全施策の検討に活用した。また、調査結果から生物多様性の保全に貢献している企業の商品やサービスを選択したいという市民の潜在的ニーズが確認できたことから、生物多様性の保全につながる消費行動をテーマにした広報やイベントを実施するなど、生物多様性の認知度向上や保全を意識した行動を促すための効果的な施策を検討する際の基礎資料として活用している。	引き続き、博多湾の環境保全及び生物多様性保全の推進に向けた効果的な施策を検討する際の基礎資料として活用していく。
テーマ:生涯学習 (令和4年度調査テーマ) 担当課:市民局生涯学習課	附属機関である社会教育委員会議において、生涯学習のあり方について調査研究を行うにあたり、市民ニーズの現状把握を行うためアンケート調査を行った。 調査結果については、令和5年度に社会教育委員へ配布しており、内閣府や他都市の生涯学習に関するアンケート等の結果と比較を行い、研究調査の参考資料として活用した。	令和6年度に職員向けの生涯学習に関する研修を実施予定で、今回の調査結果を活用する。 また、調査結果で「生涯学習をしたい」と回答した人が7割以上と高い水準を示しており、福岡市学習情報提供システムまなびアイふくおか等を活用しながら生涯学習関連の情報発信に力を入れて取り組んでいく。